# 新潟県交通安全対策連絡協議会員

＜官公庁＞
- 新潟県
- 新潟県警察本部
- 新潟県教育委員会
- 国土交通省北陸地方整備局
- 国土交通省北陸信越運輸局
- 国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局
- 厚生労働省新潟労働局
- 新潟市
- 新潟県市長会
- 新潟県町村会
- 新潟県市町村総合事務組合

＜教育関係団体＞
- 新潟県小学校長会
- 新潟県中学校長会
- 新潟県高等学校長協会
- 新潟県小中学校ＰＴＡ連合会
- 新潟県高等学校ＰＴＡ連合会
- 新潟県私立中学高等学校協会
- 新潟県幼稚園・こども園連盟
- 新潟県保育連盟

＜交通・運輸関係団体＞
- 東日本旅客鉄道株式会社新潟支社
- 東日本高速道路株式会社新潟支社
- 公益財団法人新潟県交通安全協会
- 一般社団法人新潟県安全運転管理者協会
- 公益社団法人新潟県トラック協会
- 公益社団法人新潟県バス協会
- 一般社団法人新潟県ハイヤー・タクシー協会
- 一般社団法人新潟県自動車整備振興会
- 新潟県自動車販売店協会
- 一般財団法人新潟県自動車標板協会
- 一般社団法人新潟県指定自動車教習所協会
- 一般財団法人新潟県自動車練習所
- 軽自動車検査協会新潟主管事務所
- 陸上貨物運送事業労働災害防止協会新潟県支部
- 独立行政法人自動車事故対策機構新潟主管支所
- 自動車安全運転センター新潟県事務所
- 一般社団法人新潟県交通安全施設業協会
- 新潟県高速道路交通安全協議会
- 新潟市個人タクシー事業協同組合
- 一般社団法人日本自動車連盟新潟支部
- 新潟県自転車･軽自動車商協同組合
- 新潟県レンタカー協会
- 新潟県ハイヤー交通共済協同組合
- 新潟県自動車車体整備協同組合
- 赤帽新潟県軽自動車運送協同組合
- 新潟県オートバイ事業協同組合
- 新潟県軽自動車協会
- 日本通運株式会社新潟支店
- 新潟県中古自動車販売協会
- 一般社団法人新潟県運転代行協会

＜報道関係＞
- 株式会社新潟日報社
- 朝日新聞社新潟総局
- 毎日新聞社新潟支局
- 読売新聞社新潟支局
- 産経新聞社新潟支局
- 共同通信社新潟支局
- 時事通信社新潟支局
- 日本経済新聞社新潟支局
- ＮＨＫ新潟放送局
- 株式会社新潟放送
- 株式会社ＮＳＴ新潟総合テレビ
- 株式会社テレビ新潟放送網
- 株式会社新潟テレビ２１
- 株式会社柏崎コミュニティ放送
- 長岡地域情報基盤株式会社
- 株式会社エフエムラジオ新潟
- 燕三条エフエム放送株式会社
- 株式会社けんと放送
- 株式会社エフエム新津
- エフエム角田山コミュニティ放送株式会社
- 株式会社エフエム雪国
- 株式会社エフエムしばた
- 株式会社エフエムとおかまち
- エフエム魚沼株式会社

＜青少年・福祉関係団体＞
- 社会福祉法人新潟県社会福祉協議会
- 新潟県青少年健全育成県民会議
- 一般財団法人新潟県民生委員児童委員協議会

＜その他関係団体＞
- 新潟県石油業協同組合
- 日本郵便株式会社信越支社
- 一般社団法人新潟県商工会議所連合会
- 新潟県商工会連合会
- 新潟県中小企業団体中央会
- 一般社団法人新潟県銀行協会
- 一般社団法人新潟県農業会議
- 新潟県農業機械商業協同組合
- 新潟県農業共済組合
- 新潟県農業協同組合中央会
- 全国共済農業協同組合連合会新潟県本部
- 全国農業協同組合連合会新潟県本部
- 新潟県信用農業協同組合連合会
- 新潟県酪農業協同組合連合会
- 東北電力ネットワーク株式会社新潟支社
- 新潟県酒造組合
- 新潟県卸酒販組合
- 新潟県小売酒販組合連合会
- 新潟県森林組合連合会
- 新潟県漁業協同組合連合会
- 公益財団法人新潟県生活衛生営業指導センター
- 新潟県すし商生活衛生同業組合
- 新潟県旅館ホテル生活衛生同業組合
- 新潟県料理生活衛生同業組合
- 新潟県社交飲食業生活衛生同業組合
- 一般財団法人新潟県老人クラブ連合会
- 公益財団法人にいがた産業創造機構
- 新潟県医師会
- 公益社団法人新潟県薬剤師会
- 一般社団法人新潟県歯科医師会
- 公益社団法人新潟県看護協会
- 新潟県土地改良事業団体連合会
- 一般社団法人新潟県建設専門工事業団体連合会
- 一般社団法人新潟県ＬＰガス協会
- 一般社団法人新潟県解体工事業協会
- 一般社団法人新潟県産業資源循環協会
- 新潟県住宅供給公社
- 一般社団法人新潟県建設業協会
- 一般社団法人新潟県砂利砕石協会
- 新潟県生コンクリート工業組合
- 新潟県電気工事工業組合
- 一般社団法人日本建設業連合会北陸支部
- 一般社団法人新潟電設業協会
- 公益社団法人新潟県宅地建物取引業協会
- 新潟県信用組合協会
- 一般社団法人新潟県警備業協会
- 新潟県信用金庫協会
- 日本通信株式会社
- 新潟県生活協同組合連合会
- 新潟中央ヤクルト販売株式会社

（令和８年４月１日現在
126 推進機関・団体、順不同）

## 止まって！ 取組重点期間 12/11（金）～20（日）
## 横断歩道キャンペーン

◎　横断歩行者がいないことが明らかな場合を除き、横断歩道の手前で停止できるように減速、横断歩道付近の歩行者の動きに注意することは運転手の義務です。横断者や横断しようとする人がいる時は**必ず横断歩道の手前で一時停止**しましょう。




令和８年

# 冬の交通事故防止運動
## 新潟県実施要綱

**令和８年度「止まって！横断歩道キャンペーン」取組重点期間**

**令和８年１２月１１日（金）～１２月２０日（日）**



1　実施期間
12 月 11 日（金）から 12 月 20 日（日）

2　目的
この運動は、年末が近づくと、人や車の動きが慌ただしくなるとともに、冬型の気候や飲酒機会の増加等により、交通事故の多発が懸念されることから、県民一人ひとりに交通ルールの遵守を習慣付けることにより、交通事故防止を図ることを目的とします。

3　スローガン
『　冬の道　時間の余裕と　ゆずり合い　』


新潟県交通安全マスコット
ルルちゃん

4　運動の重点
①　横断歩行者の交通事故防止
～渡るよサインの活用～
②　飲酒運転の根絶
③　冬道の安全走行

5　運動の進め方
県、市町村及び関係機関・団体は、相互に連携を密にして、それぞれの実情に即した実施計画を策定するとともに、積極的な広報・啓発活動を行い、県民の交通安全意識の高揚が図られるよう、実効的な運動を展開しましょう。

新潟県交通安全対策連絡協議会

## ①　横断歩行者の交通事故防止～渡るよサインの活用～

### ドライバーの皆さん

○　令和７年中の歩行者事故の発生状況（下図参照）を見ると、発生件数、負傷者数ともに最も多かったのは 12 月で、年間の総数の約 20%を占めています。



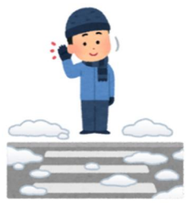
○　12 月は日没時間が早く、夕暮れ時から夜間にかけて歩行者の発見が遅れやすくなります。歩行者事故を防ぐため、ドライバーの皆さんは、周囲の状況を十分に確認し、安全運転を心がけましょう。

○　歩行者や他の車両に自分の存在を知らせるためにも、日の入り前からライトを点灯することが大切です。ハイビーム（上向き）とロービーム（下向き）を適切に切り替え、横断歩行者等の周囲の状況を早めに把握するように心がけましょう。

### 歩行者の皆さん

○　冬の新潟県は、日照時間が短く、さらに降雪によってドライバーの視界も悪くなりがちです。外を歩く時は、明るい色の服装を心がけるとともに、タスキ等の夜光反射材を身に着けましょう。

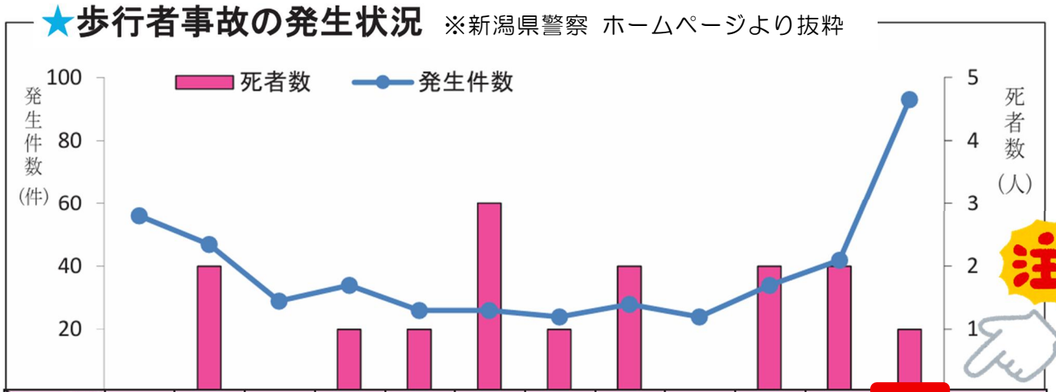
　また、防寒着にあらかじめ夜光反射材がついているタイプを選んで着るのも効果的です。ドライバーから早く発見してもらえるよう、「明るい服装」と「夜光反射材」で、自身の存在を知らせましょう。



○　道路を横断する時は、「渡るよサイン」（※）で周囲に道路横断の意思を示すとともに、横断前に左右の安全確認はもちろん、横断中も車が近づいて来ないか確認しましょう。

（※「渡るよサイン」とは、手を上げる、目で合図を送るなど、歩行者がドライバーに横断意思を伝える様々な動作の総称を言います。）

**★歩行者事故の発生状況**　※新潟県警察　ホームページより抜粋




| 区分＼月別 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 発生件数 | 56 | 47 | 29 | 34 | 26 | 26 | 24 | 28 | 24 | 34 | 42 | 93 | 463 |
| 死 者 数 | | 2 | | 1 | 1 | 3 | 1 | 2 | | 2 | 2 | 1 | 15 |
| 負傷者数 | 59 | 46 | 29 | 33 | 25 | 23 | 24 | 26 | 24 | 32 | 42 | 96 | 459 |

## ②　飲酒運転の根絶

### 飲酒運転は重大な犯罪です

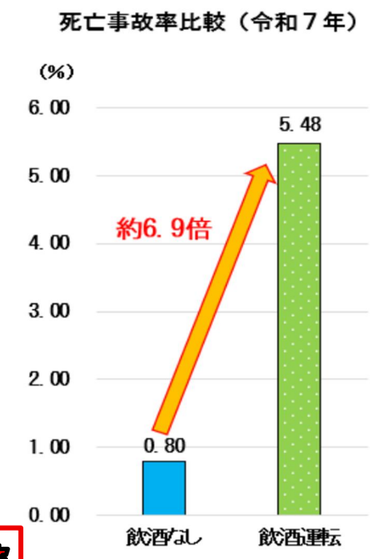
○　全国の飲酒運転による交通死亡事故率を見ると、飲酒していない場合と比べて約６．９倍も高く、飲酒運転が極めて危険で悪質な行為であることが分かります。

　飲酒運転による悲惨な交通事故は後を絶ちません。「飲酒運転はしない、させない」を合言葉に、一人ひとりが飲酒運転の根絶に向けた取組を徹底しましょう。

○　二日酔いの状態で車を運転することも飲酒運転に該当します。

　アルコールは、簡単に体内から抜けません。

　適切な飲酒を心がけ、翌朝、「体調が優れない」等の違和感がある場合は、車の運転を控え、家族の送迎や公共交通機関等を利用しましょう。




※警察庁　ホームページより抜粋

**飲酒運転の死亡事故率　約6．9倍**

## ③　冬道の安全走行

### ☆冬道走行のポイント☆



①　**発進前の準備**

　車の屋根やボンネット等に積もった雪は必ず下ろしましょう。

　また、窓ガラスが曇ったままの走行は大変危険です。

　車に積もった雪を落とし、窓ガラスの曇りを取るなど、しっかりと視界を確保してから出発しましょう。

②　**スリップさせない**

　車をスリップさせる主な原因は、「速度の出し過ぎ・急発進・急ブレーキ・急ハンドル」です。

　冬道では、走り慣れた道でも、普段と同じ速度で走行すると、「曲がり切れない」、「止まれない」といった危険につながります。減速時や停止する際には、優しくブレーキを踏んで速度を調節し、車をスリップさせないようにしましょう。

③　**交差点や横断歩道手前での注意**

　降雪や積雪により視界が悪くなるため、交差点や横断歩道付近では、周囲の状況に十分注意し、前車との車間距離を十分に保ち、前車の動きにも注意しましょう。

　他車の急ブレーキや割り込みによる追突事故、急なブレーキ操作によるスリップ事故を防ぐため、早めにウインカーを出し、余裕をもってブレーキをかけるなど、後続車に自車の動きを早めに知らせましょう。